

編集基本方針

1. 対象となる読者

全ての区民を対象とする。

更に、記事ごとには、具体的なターゲットを設定する。

(例：子育て関連記事の場合、30代夫婦と未就学児の3人家族、常勤共働きなど)

2. 目的

住吉区広報紙「広報すみよし」(原則毎月1日発行)は、住吉区及び大阪市の施策・事業などの情報を発信する基幹広報媒体として、非常に重要な意味を持っている。

区政や地域の取組に関心をもってもらえる紙面を作成し、区民に的確に情報を伝えることを目的に実施する。

「広報すみよし」の基本姿勢

①「広報すみよし」の編集にあたっては、次の基本姿勢をもとにした紙面づくりに努める。

○住吉区政情報を区民と共有できる紙面づくり

区民と区役所をつなぐ最も身近な情報媒体として、区の施策や事業、暮らしに関する大切な情報などを的確に伝え、理解や関心を深めてもらえるような紙面づくりをめざす。

○親しまれる紙面づくり

- ・平易な文章表現をこころがけ、わかりやすく・簡潔に伝える。
- ・アイキャッチの要素を活かした、わかりやすいタイトル・キャッチコピーをめざす。
- ・写真やイラスト、図表などを使った紙面づくりに努める。

○効果的な広報媒体の連携

- ・「広報すみよし」や住吉区ホームページなどの特性を活かし、効果的に区民へ情報発信し伝える。

○住吉区への郷土愛を育む、住吉区の魅力を伝える紙面づくり

- ・住吉区の歴史・文化・地域に愛着を持ってもらう一助となる情報を伝える。

②住吉区将来ビジョン 2028～すみよいまち“え～とこ住吉”～

「広報すみよし」を通じて、区民へ次に掲げる住吉区のめざすべき将来像を示していく。

【区の将来像】

区の将来像の実現に向け、次の4つを柱として施策に取り組む

- I 人がつながる、豊かな地域コミュニティの実現
- II 多様性が尊重され、つながりの中で誰もが生きやすい社会の実現
- III 未来を担う将来世代への支援
- IV 区政運営の充実

③区民意識調査結果

区の方針を決定するにあたり、多様な区民の意見やニーズを的確に把握することが重要とする観点から実施している区民意識調査結果をふまえた紙面づくりに努める。

3. 伝達すべきコンテンツ・記事の種類

- ・政策・施策紹介は、市の成長や市民生活を守り、向上させるうえで、市政運営上重要な政策を市民に理解してもらうための記事とする。
- ・情報面（くらし、お知らせ、募集、講座・教室、イベント、プレゼント等）は、区民にとっての必要性、緊急性、有益性を第一に考えた記事とする。

4. デザイン（段組、フォーマット、レイアウト、写真、イラスト、図表などのビジュアル）

- ・政策・施策紹介は、読者が一見して読みたいと興味をそそられるもので、文字とともにビジュアルなども上手く活用し、分かりやすくすることで、伝えたい内容が効率的かつ効果的に伝わるデザインとする。
- ・情報面は、段組、タイトル、記事本文などのデザインは、記事ごとに変えず定型としつつも、色や余白などにより、読者が自身に必要な情報かどうかを明確にわかるように各々の記事及びカテゴリーが区別できるデザインとする。

5. タイトル・テキスト

- ・読者に伝わる、わかりやすいタイトル・テキストとする。
- ・市政に興味のない読者の興味を引くタイトル・テキストとする。

6. 掲載基準

住吉区広報紙「広報すみよし」掲載記事に関する運用基準を満たすこと。